

平成23年度「産業社会と人間」年間実施内容

| No | 学期 | 月 | 日 | 曜 | テーマ | 内容 | 実施形態 | ねらい | 備考 | 担当者・担当業者 | |
|----|---------|----|--------|----------------------|-------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|--------------------|--|
| 1 | 1 学期 | 4 | 14 | 木 | 産社開き「産業社会と人間」を学ぶにあたって | 系列と科目選択・産社の学習内容についての説明 | 学年 | 「産業社会と人間」で学ぶことの意義と意欲の喚起 | 教務部 | | |
| 2 | | | 21 | 木 | 職業調べと作文「城南高校での抱負」 | 冊子を使つての職業調べと作文 | 各HR | 高校生活での不安や悩みを把握し、生活・学習への意欲を喚起させる。 | 進路指導部(進学) | | |
| 3 | | | 5 | 12 | 木 | 自己理解検査 | 業者の検査(TK式M2-DV生徒自己理解調査)とセルフエスティーム調査 | 各HR | 自己理解を深める。 | 教育相談係 | |
| 4 | | | | 26 | 木 | 進路適性検査 | 業者の検査(TK式進路適性自己診断検査) | 各HR | 進路選択の一助とする。 | 進路指導部 | |
| 5 | | 6 | 2 | 木 | 進路講演会① | 『ライフプランを考える』 | 学年+保護者+各HR | 人生設計のもとで、進路を見直させる。 | 進路指導部・外部講師 | | |
| 6 | | | | 9 | 木 | 系列・科目選択説明① | 系列、教科・科目の概要説明と選択科目予備調査 | 学年+各HR | 科目履修、選択について理解する。 | 教務部・進路指導部 | |
| 7 | | | 16 | 木 | 大学・短大・専門学校講座 | 大学・短大の講師の話を聞く。 | 各分野+各HR | 進路についての理解を深める。 | 進路指導部・外部講師 | | |
| 8 | | | | 23 | 木 | 系列・科目選択説明② | 選択科目の内容についての説明 | 学年+各系列 | 選択科目についてより細かく理解する。 | 各教科・各系列 | |
| 9 | | 7 | 7 | 木 | 社会人講話 | 社会人の講話を聞く。(社会人1名) | 学年+各HR | 社会で求められることを知る。 | 進路指導部(就職)外部講師 | | |
| 10 | | | | 14 | 木 | 小論文指導① | ライフプラン作成に向けての指導 | 学年+各HR | 小論文について学習する。 | 進路指導部 | |
| 11 | | | 期末テスト後 | 授業見学 | 2,3年生の授業見学 | 学年+各HR | 選択科目についてより細かく理解する。 | *木曜以外の日程検討 | | | |
| 12 | | | 期末テスト後 | 授業見学 | 2,3年生の授業見学 | 学年+各HR | 選択科目についてより細かく理解する。 | *木曜以外の日程検討 | | | |
| 13 | 夏休み | | | | 職業人インタビュー | 希望する職業・身近な職業についてインタビューを行う。 | 各自 | 職業についてやりがいや困難なことを知り、職業についての理解を深める。 | | | |
| 14 | 2 学期 | 9 | 1 | 木 | 履修計画作成① 職業人インタビューまとめ | 系列・科目の概要復習と仮時間割作成 | 各HR | 注意事項を確認し、仮の時間割を作成する。職業人インタビューをまとめる。 | 情報Cと連携(職業人インタビューまとめをワードで作成) | | |
| 15 | | | 8 | 木 | 職業人インタビュー発表会 | 職業人インタビューまとめを発表する。 | 各HR | 夏季休業中の課題を通して学んだことを他の生徒と共有する。 | 情報Cと連携(職業人インタビューまとめをワードで作成) | | |
| 16 | | | 15 | 木 | 履修計画作成② | 入試科目調べ(一般入試) | 各HR | 入試科目から選択科目を考える。 | | | |
| 17 | | | 22 | 木 | 進路講演会② | 『入試科目から考えた科目選択』 | 学年 | 進路や入試科目から選択科目を考える。 | 進路指導部・外部講師 | | |
| 18 | | 29 | 木 | スクールインターンシップ 事前指導 | 事前指導(コース等説明) | 各HR+各分野 | 当日の内容を把握させ、スムーズに実施できるようにする。 | 情報Cと連携(事前調べ) | | | |
| 19 | | | 3 | 月 | スクールインターンシップ | 上級学校見学・模擬授業 | 各分野バス | 上級学校を知る。 | 終日・進路指導部 | | |
| 20 | | 10 | 6 | 木 | スクールインターンシップ 発表会 | グループに分かれ発表会 | 各HR | スクールインターンシップで学んだことを他の生徒と共有する。 | 情報Cと連携(スクールインターンシップまとめをワードで作成) | | |
| 21 | | | 13 | 木 | 小論文指導② | ライフプラン作成に向けての指導 | 学年+各HR | 小論文について学習する。 | 進路指導部 | | |
| 22 | | 27 | 木 | 履修計画作成③ | 自力進学の方法と一般入試以外の試験内容調べ | 学年+各HR | 進路を見通した履修計画を確認する。 | | | | |
| 23 | | 11 | 10 | 木 | ライフプラン作成① | 『私のライフプラン』についての説明と作業シート記入 | 学年+各HR | 目的、冊子原稿の書き方や発表会について知る。 | 情報Cと連携(情報収集) | | |
| 24 | | | | 17 | 木 | ライフプラン作成② | 手書き原稿完成・パソコン入力 | 各HR+第一コンピュータ室 | 今まで調べたことをもとに原稿を完成させる。 | 情報Cと連携(ワープロ原稿作成) | |
| 25 | | | 24 | 木 | 小論文指導③ | ライフプラン作成に向けての指導 | 学年+各HR | 小論文について学習する。 | 進路指導部 | | |
| 26 | 8 | | | 木 | ライフプラン作成③ | 手書き原稿完了・パソコン入力 | 各HR+第一コンピュータ室 | 今まで調べたことをもとに原稿を完成させる。 | 情報Cと連携(ワープロ原稿作成) | | |
| 27 | 15 | 木 | 防犯講話 | 『薬物について』 | 学校+学年 | 警察の麻薬取締官の方の話を聞くことにより、薬物の恐ろしさや、今後、身の回りに潜む危険性について意識をも | 生徒指導部・外部講師 | | | | |
| 28 | 3 学期 | 1 | 12 | 木 | 福祉講演会 | 『福祉の意義と役割』 | 学年 | 福祉に関する仕事の内容や仕事に取り組む姿勢等について知る。 | 福祉教育係・外部講師 | | |
| 29 | | | 19 | 木 | ライフプラン作文発表会 | 各クラスごとに発表会 | 各HR | 友人のライフプランを知ることにより、自分のライフプランの再構築をさせる。 | ライフプランの原稿を発表用に2分程度に要約させる。 | | |
| 30 | | | 26 | 木 | ライフプランPPT入力 | パソコン入力 | 各HR+第一コンピュータ室 | 友人のライフプランを知ることにより、自分のライフプランの再構築をさせる。 | 情報Cと連携(PPT作成) | | |
| 31 | | 2 | 2 | 木 | ライフプランPPT発表会① | PCを用いて発表する。 | 各HR | 友人のライフプランを知ることにより、自分のライフプランの再構築をさせる。 | 情報Cと連携(PPT作成)発表会場確保 | | |
| 32 | | | 9 | 木 | ライフプランPPT発表会② | PCを用いて発表する。 | 各HR | 友人のライフプランを知ることにより、自分のライフプランの再構築をさせる。 | 情報Cと連携(PPT作成)発表会場確保 | | |
| 33 | | 3 | 16 | 木 | 先輩の進路について① | 3年生の進路状況と入試方法についての説明 | 学年 | 先輩の進路について知る。 | 進路指導部 | | |
| 34 | | | | 15 | 木 | 先輩の進路について② | 3年生の進路状況と入試方法についての説明 | 学年 | 先輩の進路について知る。 | 進路指導部・「産社」発表会リハーサル | |
| 35 | 22 | | 木 | 「産業社会と人間」発表会 | ①産社概要②職業インターンシップ③ライフプラン | 全体会 | 産社を振り返るとともに、キャリア形成の重要性を再確認し、今後の進路の方向性を深く考える。 | 公開発表 | | | |